

2014年11月25日

JR東日本 「図で考える人は仕事ができる」

話の内容がすごく丁寧で分かりやすかった。今後の仕事にプラスになる話が聞けて、すごく充実した研修になった。

「図で考える」ことの重要さや、物事の本質的な考え方について分かりやすく理解できた。

文章では伝えにくい事を図解にすると、何を考えていて何を伝えたいかが分かりやすく、日々の業務や生活に応用していきたいと思いました。

分かりやすく、大変納得できるものだった。

物事の考え方について新しい視点が加わった。

話が分かりやすく内容も面白かった。

「考える」ことが実感できた。

図を使った方が説明しやすく、聞く方も分かりやすく理解できると分かった。

話を聞いた後に早速実践でき、グループで話し合うことで他人の考えを見て、自分の発想に新たな視点を加えられた。

グループワークを通して、他職場の理解が深まった。

退屈にならなかった。

箇条書きのデメリットについて思い知らされた。

企画書、報告書を作成する機会があるので、この手法を習得し、積極的に活用したい。

日々の仕事ではなかなか考えない事を取り上げて考えることができたので良かった。

すごく頭を使った。

考えるということは図にすること、という意味が理解できた。今後やらねばならないことが明確となった。

他系統の方と交流ができ良かった。

自分の仕事を図にして、自分がどのような仕事をしているか、見つめ直すことができた。

普段やらない手法だったので、新鮮だった。今後の自分のモチベーション維持ができる考え方が見えた。

図で考えて書くことで、他人に発表する際に論理的に話すことが出来た。

的確なアドバイスを頂けた。

物事を整理する時は図を意識していきたい。

他系統の業務が理解でき、視野が広がった。

部内ではなかなか体験できない、広い視野で捉えるという訓練になった。実践していける内容だと思った。

自分の仕事を図で説明するのは、時間が足りないくらいだった。

視野が広がった。挑戦意欲がわいた。

図にすると、自分のすべきこと、やるべきことが、より明確になると思った。

実習まじえての講義が分かりやすかった。

図で言葉の意味を考えていく手法には驚いた。